

# 創立70周年

## 東洋水産グループのあゆみ



1953年、旧築地市場の小さな事務所から始まった当社の歩みを、商品やサービスをとおして紹介します。

1953 横須賀水産(株)として創立。冷凍鮭の輸出および国内水産物の取扱開始。



1961 東洋水産最初の即席袋麺「マルト印ラーメン味付け」発売。

1962 “マルちゃん”マーク誕生。



1955 初の冷蔵庫を取得。冷蔵事業開始。

1956 魚肉ハム・ソーセージ発売。社名を東洋水産(株)に改称。



売り上げ推移 (1977年度より連結売上高)

1972 米国カリフォルニア州にてマルチャンインク設立。



1978 赤いきつねうどん発売。



1980 緑のたぬきそば発売。



1985 単体売上高1,000億円突破。

1975 カップきつねうどん・カップ天ぷらそば、赤飯(レトルトパウチ)、焼そば3人前(チルド麺)発売。



1986 現在の“マルちゃん”マークに変更



1989 グループ売上高2,000億円突破。



1992 麺づくり発売。



1996 グループ売上高3,000億円突破。

1994 フリーズドライたまごスープ発売。



2001 あったかごはん発売。



2009 企業スローガンを制定。



Smiles for All. すべては、笑顔のために。

2015 マルちゃん正麺カップ発売。



2017 MARUCHAN QTTA発売。



2018 グループ売上高4,000億円突破。



2023 創立70周年を迎える。

2022 マルちゃん ZUBAAN! 発売。



# HISTORY

1950年代 高度経済成長  
スーパーマーケットの登場や電気冷蔵庫の普及に伴い、食生活が大きく変化。

1980年代 バブル景気  
円高ドル安が進行。地価や株価が高騰し、日本は空前の好景気に。

1990年代 バブル経済の崩壊  
「価格破壊」が流行語に。

2000年代 情報化社会  
インターネットがコミュニケーションツールとして定着。

2010年代 社会課題への対応  
働き方改革、SDGsの採択等社会課題に対応する動きが増加。

2020年代